

平成 30 年度 郡市医師会成人・高齢者保健担当理事協議会

と き 平成 30 年 5 月 10 日 (木) 15:00 ~ 16:15

ところ 山口県医師会 6 階会議室

[報告 : 常任理事 藤本 俊文]

協議事項

1. 「第 3 期がん対策推進計画」について

県医療政策課 「第 3 期山口県がん対策推進計画」を平成 30 ~ 35 年度までの 6 年間で計画期間として策定した。取組事項は、「がんに関する理解の促進」として市町等と連携した普及啓発の促進と、学校におけるがん教育の推進、「県民総ぐるみで取り組むがん予防・早期発見の推進」として特に職場や女性をターゲットにした検診の普及啓発、「患者の視点に立ったがん医療の充実」として山口大学等と連携した専門的ながん医療従事者の養成や緩和ケアを理解し取り組む医師の育成、「がんにかかっても安心して暮らせる地域社会の構築」として多様な悩みに対応できる相談支援体制の整備といった 4 つの柱である。

2. 胃内視鏡検診研修会について

県医療政策課 「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」(平成 28 年 2 月)において、平成 28 年 4 月から対策型検診としての胃がん検診の検査項目に胃内視鏡検診が加わった。本事業は、国の指針を踏まえ市町における胃内視鏡検診を実施する医師を対象に留意点や偶発症対策に係わる研修を実施し、適切な体制を構築することを目的としている。これまで毎年約 90 名の参加者があるが、今年度も 50 名の参加者を予定している。

県医 本研修会は、平成 28 年度から県の委託事業として実施している。研修会の企画にあたっては、山口県消化器がん検診研究会の三浦 修 会長にご協力いただいております。今年度は平成 31 年 1 月 13 日(日)に開催予定である。詳細が決定次第、

郡市医師会へ開催案内を送付するので、会員への周知をお願いする。

3. 緩和ケア医師研修会について

県医療政策課 本研修会は、身体症状の緩和・精神心理的問題への援助など、がん患者のみならず、家族に対して心のケアを行う医療従事者の育成を行うことを目的としており、平成 21 年度から、がん診療連携拠点病院でも当該研修を実施している。なお、県医師会実施の研修会は拠点病院のない地域や拠点病院での研修に参加できなかった医師を対象としている。山口県内ではこれまでに 1,209 名が受講修了している。

県医 本事業は県の委託を受けて平成 20 年度から、すえなが在宅診療所の末永和之 先生を中心に緩和ケア研修会を企画していただいている。今年度より緩和ケア研修会の新指針施行により、受講者が個別で受講する e-learning と 1 日の集合研修 (5.5 時間以上) が実施されることとなった。ただし、今年度は移行期間のため、旧指針 (2 日間の集合研修) で実施される病院もある。本会の研修会については、現在のところ、新指針による下半期の実施を検討している。日程やプログラムが決まり次第、郡市医師会にご案内するので、ぜひ会員の先生方へ周知をお願いする。

※会議後、日程が平成 31 年 2 月 24 日(日)に決定。詳細が決まり次第案内を発送する予定。

4. 休日及び平日夜間がん検診体制整備支援事業について

県医療政策課 県民が受診しやすい環境作りを支援するため、県内各圏域で休日や夜間がん検診

を受診できるよう支援するのが目的である。休日は子宮がん・乳がん・大腸がん検診で人件費補助として 1 回当たり最大 10 万円、平日・夜間は子宮がん・乳がんで最大 5 万円の助成を行う。毎年、約 500 人が受診している。

5. 肝炎対策について

県健康増進課 肝炎ウイルス検査事業は、平成 20 年度から開始し、これまで 12 万人以上が受診している。陽性者フォローアップ事業として、肝炎ウイルス検査により把握した肝炎ウイルス陽性者等の早期治療につなげ、患者の重症化予防を図るため、陽性者等へ初回精密検査や定期検査の受診を個別に勧奨するとともに、それら検査費用の助成を行う。平成 28 年度から、医療機関・保健所実施の受診票に保健所からの連絡への同意項目を追加し、陽性者のフォローアップを積極的に実施している。

また、ウイルス肝炎治療が高額であることから、平成 20 年度から当該治療に係る医療費の自己負担額を一部助成する「肝炎治療特別促進事業」を継続している。

6. 糖尿病対策について

(1) 糖尿病性腎症重症化予防プログラムについて
県医務保険課 重症化リスクの高い医療機関未受診者・受診中断者に対して受診勧奨を行い治療に繋げること、また、通院患者のうち重症化リスクの高い者に対して、保険者から示されたリストをもとに、主治医の判断で対象者を選定して保健指導を行い、人工透析等への移行を防止することを目的とする。実施方法は山口県糖尿病対策推進委員会を中心に策定した重症化予防プログラム他で行う。事業評価は保健指導対象者につき、5 年後までの検査値などを比較して行う。

(2) 糖尿病対策事業について

県医 本事業は、山口県糖尿病対策推進委員会を中心に行う。委員会では平成 19 年からやまぐち糖尿病療養指導士を養成しており、今年度も認定のための講習会を 6 月 17 日、7 月 1 日、8 月 19 日、9 月 30 日に開催する。その他、やまぐち糖尿病ウォークラリー大会の共催、世界糖尿病デーのブルーライトイベント、歯科医師向けの講習会を開催する。

出席者

郡市医師会担当理事

- 大島郡 嶋元 徹
玖珂 山下 秀治
熊毛郡 曾田 貴子
吉南 嘉村 哲郎
厚狭郡 村上 紘一
美祢郡 坂井 久憲
下関市 綾目 秀夫
宇部市 内田 悦慈
山口市 山縣 俊彦
萩市 宮内 嘉明
徳山 藤嶋 浩
防府 松村 康博
下松 和崎雄一郎

- 小野田 白澤 宏幸
光市 井上 祐介
柳井 松井 則親
長門市 桑原宏太郎
美祢市 札幌 博義

山口県医師会

- 会長 河村 康明
副会長 濱本 史明
常任理事 藤本 俊文
理事 香田 和宏
理事 前川 恭子

山口県健康福祉部

医療政策課 医療対策班
主幹 松本 哲也

健康増進課 健康づくり班
主任主事 東 弘明

健康増進課 感染症班
主査 宮下 洋一

医務保険課 保険指導班
主査 篠原 朋子
主任 木村 俊雄

7. 禁煙推進について

県医 昨年度は、禁煙フォーラムの開催や日本医師会の受動喫煙防止対策の署名など、郡市医師会においては周知等ご協力いただき、お礼申し上げます。平成 30 年度の禁煙推進事業としては、引き続き禁煙委員会の開催、禁煙スライドの県医師会ホームページでの公開を行う。禁煙に関連して、昨年度より山口県総合保健会館が敷地内禁煙となったので報告する。

8. 健康教育テキストの活用について

県医 会内の健康教育委員会では、毎年度、健康教育テキストを作成しており、昨年度は山口県立総合医療センターの長谷川真成先生に「食物アレルギー」をテーマに執筆いただいた。今年度は

「リウマチ」をテーマに作成予定で、執筆者は防府整形・リウマチクリニックの藤森十郎先生である。過去のテキストはホームページからダウンロードも可能だが、残部があるものについては、希望部数等を県医師会へご連絡いただければ送付するので、ぜひ活用いただきたい。

9. その他「特定健診の受診率向上について」

県医務保険課 特定健診の受診率は平成 27 年度の 25.4%から 28 年度は 26.7%と少し上昇しているが、それでも全国 47 位は変わらない。受診率は医師会の協力なしでは向上しないので、みなし健診を含めて是非ご協力をお願いする。

「若き日（青春時代）の思い出」原稿募集

投稿規程

字数：1 頁 1,500 字程度

- 1) タイトルをお付けください。
- 2) 他誌に未発表のものに限ります。
- 3) 同一会員の掲載は、原則、年 3 回以内とさせていただきます。
- 4) 編集方針によって誤字、脱字の訂正や句読点の挿入等を行う場合があります。また、送り仮名、数字等に手を加えさせていただくことがありますので、ある意図をもって書かれている場合は、その旨を添え書きください。
- 5) ペンネームでの投稿は不可とさせていただきます。
- 6) 送付方法は電子メール又は CD-R、USB メモリ等による郵送（プリントアウトした原稿も添えてください）をお願いします。
- 7) 原稿の採用につきましては、提出された月の翌月に開催する広報委員会で検討させていただきますが、内容によっては、掲載できない場合があります。

【原稿提出先】

山口県医師会事務局 広報・情報課

〒753-0814 山口市吉敷下東 3-1-1 山口県総合保健会館 5 階

TEL：083-922-2510 FAX：083-922-2527

E-mail kaihou@yamaguchi.med.or.jp